

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月24日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
		滞留水の水位 (2月24日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,085 mm (2月24日7時から29 mm下降)
タービン建屋水位	O.P.+ 3,162 mm (2月24日7時から7 mm上昇)		O.P.+ 3,050 mm (2月24日7時から26 mm下降)	O.P.+ 3,082 mm (2月24日7時から8 mm上昇)	O.P.+ 3,064 mm (2月24日7時から9 mm上昇)
原子炉建屋水位	O.P.+ 4,324 mm (2月24日7時から7 mm下降)		O.P.+ 3,250 mm (2月24日7時から28 mm下降)	O.P.+ 3,402 mm (2月24日7時から9 mm上昇)	O.P.+ 3,080 mm (2月24日7時から7 mm上昇)
集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋		O.P.+ 2,475 mm (初期値からの増加量3,692 mm, 2月24日7時から88 mm上昇) O.P.+ 2,512 mm (初期値からの増加量3,238 mm, 2月24日7時から147 mm下降) O.P.+ 4,356 mm (床面からの水位560 mm, 2月24日7時から9 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (2月23日14時04分～)		
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 1月30日13時47分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 2月24日10時32分～ 運転中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		・第二セシウム吸着装置において、処理流量に低下傾向が見られることから、本日8時21分に同装置を一時停止し、フィルタの洗浄を実施。同日10時30分に同装置を起動し、10時32分に定常流量に到達。			

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。